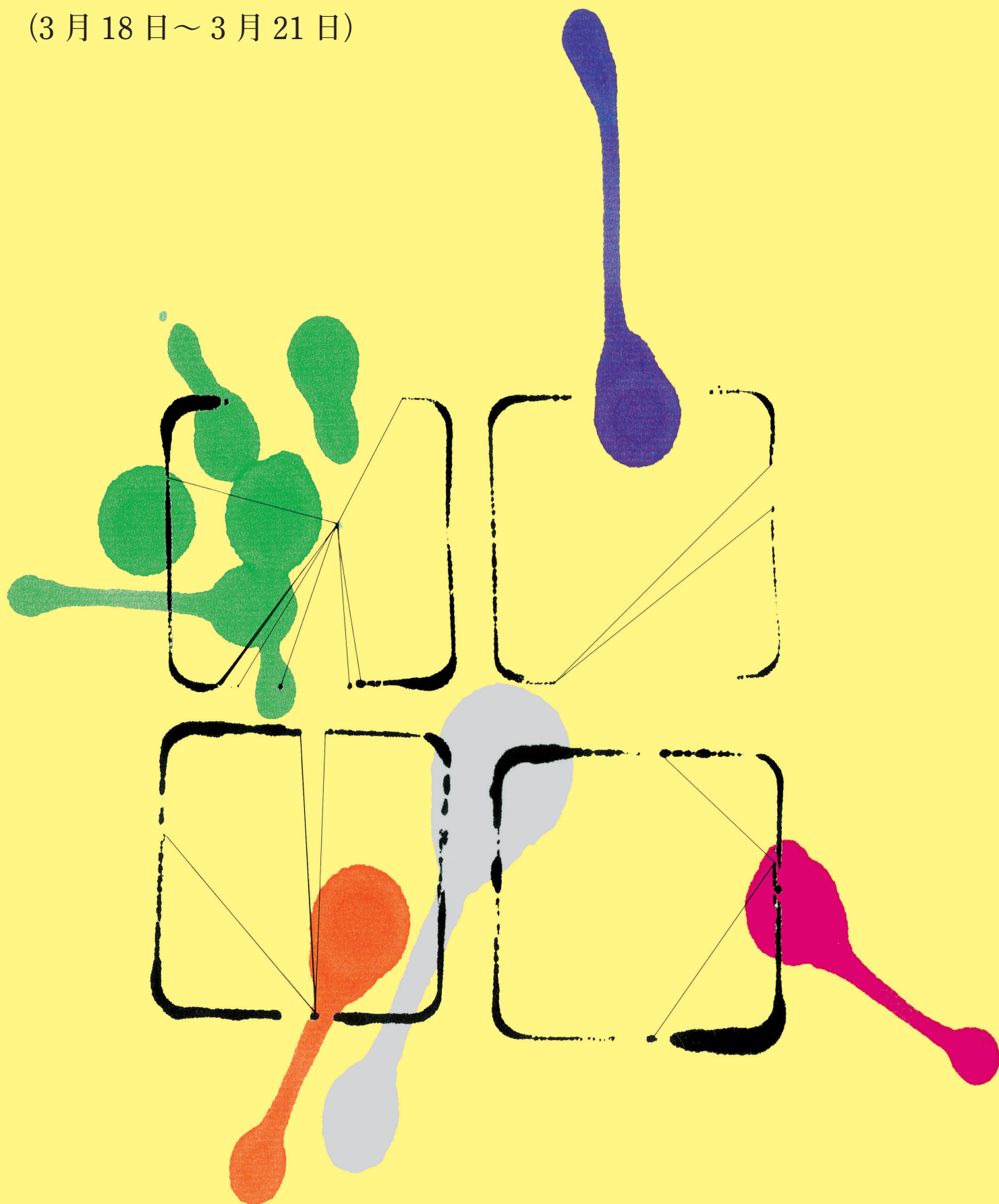


日本物理学会 2025 年春季大会 プログラム

2025 年 3 月 6 日更新

素核宇・物性

(3 月 18 日～3 月 21 日)



氏 名

文部科学省 マテリアル先端リサーチインフラ

Advanced Research Infrastructure for Materials and Nanotechnology in Japan (ARIM)

全国25機関に最先端の研究設備と専任の技術スタッフを配置、皆様の研究・開発をサポートいたします。

We provides cutting-edge research facilities & dedicated technical staff across 25 institutions to support Material research & development.



サポート内容

A variety of services in ARIM

- 技術相談
Technical consultation
- 機器利用
Equipment operation by users
- 技術補助
Assistance of equipment operation
- 技術代行
Equipment operation on behalf of users
- 共同研究
Research Collaboration
- データ利用
Data utilization





世界を変える 一人になろう。

自ら生み出したアイデア、考え続けたテーマ、

これが実現すれば、世界が大きく変わるかもしれない。

それが決して夢ではなく、現実にすることができる。

それがNTT R&Dだと思う。

世界中の一流のアカデミアの世界、

世界のICTトレンドを動かしている企業のトップクラスの研究者たち、

私たちは、それらの最先端領域で活躍する人々と伍して、切磋琢磨している。

世界があっと驚き、世界を根底から進化させる。

そして、より素晴らしい未来を導く。

さあ、次はあなたが、世界を変える一人になる番です。

NTT R&D



Youtube



日本電信電話株式会社 (NTT R&D)

<https://www.rd.ntt/>

日本物理学会 2025年春季大会プログラム [素核宇] [物性] (オンライン開催)

期 日 2025年3月18日(火)～3月21日(金)

U R L https://www.jps.or.jp/activities/meetings/spring/spring_index.php

開催領域

素粒子論領域 素粒子実験領域 理論核物理領域 実験核物理領域 宇宙線・宇宙物理領域
領域1: 原子分子, 量子エレクトロニクス, 放射線 領域2: プラズマ
領域3: 磁性 領域4: 半導体, メゾスコピック系, 量子輸送
領域5: 光物性 領域6: 金属(液体金属, 準結晶), 低温(超低温, 超伝導, 密度波)
領域7: 分子性固体 領域8: 強相関電子系
領域9: 表面・界面, 結晶成長 領域10: 構造物性(誘電体, 格子欠陥・ナノ構造, X線・粒子線, フォノン)
領域11: 物性基礎論, 統計力学, 流体物理, 応用数学, 社会経済物理 領域12: ソフトマター物理, 化学物理, 生物物理
領域13: 物理教育, 物理学史, 環境物理 理事会企画

参加登録・講演概要集

○参加登録・講演概要集(DVD版)申込期間

早期参加登録 : 2024年12月17日(火)～2025年2月17日(月)

期日後参加登録 : 2025年3月10日(月)～3月21日(金)

※期日後参加登録はクレジットカード決済のみとなります。

講演概要集(DVD版)申込 : 2025年4月2日(水)～4月15日(火)

○領収書

大会専用サイト内で会期終了2週間以内にダウンロードをお願いいたします。

早期参加登録の方は URL:<https://www.toyoag.co.jp/jps/index.html> から領収書のダウンロードが可能です。

○参加登録費・講演概要集頒価

参加登録費および講演概要集頒価は、以下のとおりです。

登録種別	本会会員(不課税)			非会員(消費税込)	
	一般/賛助会員 /会友一般	学生(登壇者) /シニア会員/会友学生	学生(聴講)	一般	学生
早期参加登録	8,000円	4,000円	0円	20,000円	6,000円
期日後参加登録	9,000円	4,500円	4,500円	20,000円	6,000円

上記申込期間中の講演概要集(DVD版)頒価は1,000円(送料込)になります(申込期間後は1,500円+送料200円)。

講演概要集には、素粒子論領域、素粒子実験領域、理論核物理領域、実験核物理領域、宇宙線・宇宙物理領域、領域1-13、理事会企画の全領域が掲載されています。

注意：講演概要集Web版は参加登録者全員に付与しますので、参加者は別途購入する必要はありません。

講演概要集Web版の閲覧期間は、2025年3月10日(月)から1年間です。(1年間公開の後、J-STAGEにて一般公開となります)

目次

開催領域、参加登録・講演概要集、目次.....	前1
参加者への案内、講演者への案内.....	前2
オンライン参加の事前準備、事前に設定しておくこと、Zoomの画面・機能説明.....	前3
各種スポンサー・スポンサー企画.....	前4
Jr.セッション.....	前5
日程表.....	前6
シンポジウム一覧表、招待講演一覧表.....	前9
企画講演一覧表、チュートリアル講演一覧表.....	前10
若手奨励賞受賞記念講演一覧表.....	前11
インフォーマルミーティング一覧表.....	前13
領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表.....	前14
領域運営委員一覧表.....	前15
講演プログラム(日付順に掲載しています).....	1
(素核宇) 18日(1～9) 19日(10～19) 20日(20～29) 21日(30～40)	
(物性) 18日(41～54) 19日(55～67) 20日(68～81) 21日(82～89)	
登壇者索引.....	90

参加者への案内

1) 講演時間および討論時間

- a. 口頭発表（一般講演）……講演時間は一律10分、討論時間は一律5分です。
※素粒子実験領域のみ講演時間（15分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
- b. シンポジウム・招待・企画・チュートリアル講演……講演時間はプログラム中の題目の後に記載（5～10分の討論時間を含む）
- c. ポスターセッション（展示発表）……春季大会期間（3/18～21）終日掲載いたします。また、あらかじめ各領域にて設定されている日時に各々2時間のプレゼン時間を設けます。

2) ポスターセッション（PS）を行う領域

核物理合同（学部学生）、領域3、領域4、領域5、領域6、領域7、領域8、領域9、領域10、領域11、領域12

3) プログラムの記載方法について

- a. 英語で行われるものは、講演番号の左肩に●印を付記してあります。
- b. 共同講演については、登壇者は先頭に記載してあります。ただし、登壇者が2番目以降の記載になる場合にだけ氏名の左肩に○印をつけてあります。
- c. PDF版プログラムには登壇者や題目などの変更情報は反映されません。変更が生じた講演については、WEB版プログラムまたはオンライン大会ページに最新情報を順次更新いたします。

4) 講演内容の撮影等について

講演内容の、写真撮影・動画撮影・音声録音・スクリーンショットについては、原則、禁止といたします。必要な場合には、予め登壇者および座長に許可を得てください。

5) 「講演取消」について

- a. プログラムに「取消（以下、講演時間繰り上げ）」と記載のあるものについては、セッションの前半・後半内でそれ以降の講演時間を繰り上げます。
- b. プログラムに講演が記載されていて、発刊以降に「講演取消」になったものについては、講演時間の繰り上げは行いません。

6) 大会への参加方法

- a. オンライン大会ページにログインをして参加いたします。事前登録者には会期前にアカウント情報をメールにて送付いたします。期日後登録はHP内で新規登録を行いアカウントを作成してください。
- b. Web会議システム（Zoomミーティング）を使用いたします。ご自身のPC環境がオンラインに対応しているか作動を予めご確認ください。（作動確認用テストページ：<https://zoom.us/test>）

講演者への案内

1) 講演者の持ち時間

- a. 口頭発表（一般講演）
講演時間（10分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
※素粒子実験領域のみ講演時間（15分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
- b. シンポジウム・招待・企画・チュートリアル講演
講演時間（プログラム中の題目の後に記載）は5～10分の討論時間を含めた時間です。
- c. ポスターセッション（PS）
展示期間は春季大会期間（3/18～21）終日。プレゼン時間は各領域が設定した日時にそれぞれ2時間、リアルタイムでの質疑対応を行います。

2) 講演時間および討論時間の合図

オンライン大会では原則ベルは鳴りませんので、目安としてご活用ください。

口頭発表（現地開催時）

講演者への合図	ベル
講演開始時	
2/3経過時	1回鳴る
講演終了時	2回鳴る
持ち時間終了時	3回鳴る

3) 口頭発表の実施方法

- a. Web会議システム（Zoomミーティング）を用いて講演を行います。Zoomで設定するユーザ名（表示名）は、座長や他の参加者が識別できるようにしてください。（P.3「事前に設定しておくこと」参照）
- b. 資料を画面共有し、座長の指示のもと講演をおこなってください。
- c. 原則としてベルは鳴りませんので、講演時間は講演者自身での管理をお願いします。

4) ポスターセッションの実施方法

- a. 事前にアップロードした講演用データ（PDF：5.0MB上限）が、大会ページ内に掲載されます。掲載ページ内のコメント機能を使用して、参加者との質疑への対応が可能です。
- b. 2時間のプレゼン時間では、Web会議システム（Zoomミーティング）のブレイクアウトルームを用いてリアルタイムでの質疑応答を行います。ご自身の講演番号のルームにて、ポスターを画面共有して待機してください。

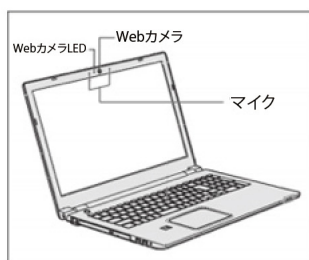
オンライン参加の事前準備

○ Web 会議用の利用環境を整える

Zoom で Web 会議を利用するためにはカメラ、スピーカー、マイクが必要です。

ウェブカメラは無くても Web 会議は可能ですが、コミュニケーションを円滑に行うため、なるべく使用をおすすめします。

PC やスマートフォン内蔵のカメラ、スピーカー、マイクでも Zoom は利用できますが、内蔵マイクは雑音や環境音を拾いやすく、ハウリングを起こしやすいため、ヘッドセットの利用を推奨します。



○ Zoom アプリのインストール

Zoom アプリをホームページ (<https://zoom.us/>) よりダウンロードしてください。

1. サイトにアクセスし、最下部「ダウンロード」より「ミーティングクライアント」へ進みます。
2. ミーティング用 Zoom クライアントを「ダウンロード」を開始します。
(アプリは Windows・Mac・iPad・iPhone・Android で利用できます。)

○ Zoom ミーティング会場へのアクセス方法

指定の URL (オンライン大会ページ内にリンク) をブラウザでアクセスし、ポップアップの「Zoom Meeting を開く」を押すとミーティングルームへ入れます。中央に表示される「コンピューターでオーディオに参加」を押して会議に参加してください。

事前に設定しておくこと

○表示名の設定

お互いに参加者を識別するために、テレビ会議中の自分の表示名の設定を必ず行ってください。氏名のほかに所属略称等が分かると、より識別しやすくなるかと思えます。

[表示名例：物理太郎 (物理大)]

参加者から自分を選び「名前の変更」で設定が可能です。

○スピーカー・マイクのテスト

いざテレビ会議が始まり、スピーカーやマイクがうまく動作しないということがあったら困るため、スピーカーやマイクのテストは事前に行ってください。

画面左下の矢印マークより、「スピーカー&マイクのテストをする」をクリックし、表示に従ってテストを進めます。

Zoom の画面・機能説明

○音声ミュート

画面左下のマイクボタンで音声のミュート切り替えが可能です。ミュート中はこちらが声を出しても相手には何も聞こえないようになります。

他の講演者の発表中にミュートにしておくことで、環境音がマイクを通ることによるノイズやハウリングを防げます。また、ミュート中にスペースキーを押すことで、押している間のみミュートが解除され発言が可能になります。ひとことのみ発言したいときなどに活用ください。

○音声・マイク音量調整

画面左下の矢印マークから「オーディオ設定」を選ぶことでスピーカーの音量やマイクの出力設定が可能です。

○ビデオの開始・停止

画面左下のカメラボタンでビデオの開始・停止の切り替えが行えます。Web カメラをお持ちの方は、そこから撮影される映像が参加者へ配信されます。

○ Zoom ミーティングでの画面共有

講演者のパワーポイントや、PC 画面を表示する際は画面共有を活用します。

1. 画面下中央の「画面共有」ボタンをクリックします。
2. 共有する画面、またはアプリケーションを選択します。
3. パワーポイントでは「コメント付け」ボタンから「スポットライト」を選ぶことでマウス矢印がポインタになります。
4. 画面共有を終了させる場合は「共有の停止」をクリックします。

○ Zoom ミーティングでの画面レイアウト変更

画面右上のボタンから「ギャラリービュー (参加者全員が表示)」と「スピーカービュー (現在の発言者がメインに表示)」の切り替えを行えますので、好みのレイアウトでご参加ください。

○ Zoom ミーティングの退出

画面右下「ミーティングを退出」をクリックすることでテレビ会議から抜けることができます。

日本物理学会2025年春季大会

広告、スポンサー協賛企業・団体

・文部科学省 マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM) ・日本電信電話株式会社 (NTT R&D)
・ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 ・LINEヤフー株式会社

大好評につき第2回目!!

物理クイズ大会 開催!!



会期:2025年3月18日(火)~21日(金)
会場:オンライン大会ページ内特設ページ



物理学に関する易しい問題から超難問までを見事全問正解した方の中から抽選で、豪華賞品をプレゼント!参加は個人または研究室などの団体参加もOKです。

参加方法はクイズ大会特設ページで回答するだけ!



詳細・豪華賞品についてはJPS Expo "X"にて発信いたします。
←フォローして随時チェック!

運営:株式会社日刊工業コミュニケーションズ

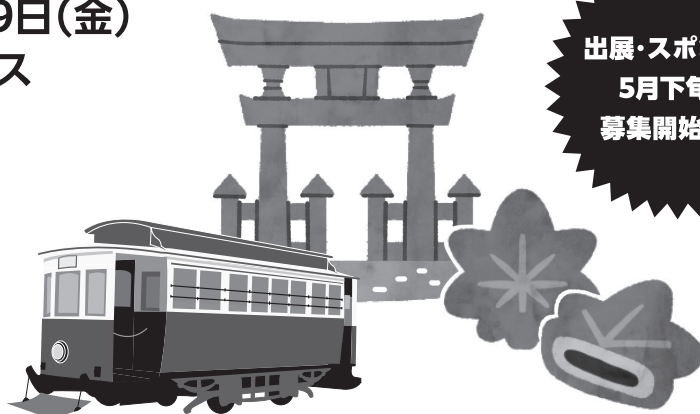
日本物理学会第80回年次大会(2025年)

展示会『JPS Expo Annual 2025』

会期:2025年9月16日(火)~19日(金)

会場:広島大学 東広島キャンパス

JPS Expo



出展・スポンサー
5月下旬頃
募集開始予定

物理学に関する研究開発に役立つ製品や技術、サービス、書籍などが集まった展示会です。
キャリアパスに関する学生さん必見の展示も予定しています。

【お問い合わせ】株式会社日刊工業コミュニケーションズ 日本物理学会担当 TEL:03-5614-3080 E-mail:jps@nikkanad.co.jp

Jr. セッション

- 日 時 : 2025年3月15日(土)
- 会 場 : オンライン(ビデオ会議システム Zoom を用いたライブ配信)
- プログラム : Jr. セッションホームページを参照
<https://gakkai-web.net/butsuri-jrsession/>
- 主 催 : 日本物理学会
- 共 催 : 高等学校文化連盟全国自然科学専門部
- 協 賛 : 株式会社 リガク
JSR 株式会社
理研計器株式会社
株式会社半導体エネルギー研究所

日本物理学会 2025年春季大会 日程表

[素核宇：口頭セッション（オンライン）]

2025年3月18日～21日

会場名	3月18日(火)		3月19日(水)		3月20日(木)		3月21日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
S1	9:00～12:20 *素論, 理核, 宇宙線 受賞講演 1	13:30～17:30 素粒子論 行列模型・弦理論 1	9:00～12:15 素粒子論 ホログラフィー 10	13:30～16:45 素粒子論 AdS/CFT, BH 10	9:00～12:15 素粒子論, 理論核物理 ソリトン・場の理論 20	13:30～16:50 [素論, 宇宙, 領域 II] シンポジウム講演 20	9:00～12:15 *素粒子論, 宇宙線・宇宙物理 量子重力・場の理論 30	13:30～17:15 素粒子論 量子論・場の理論 30
S2		13:30～16:45 *素論, 素実, 理核 相構造, 対称性 1		13:30～16:45 素粒子論, 理論核物理 アルゴリズム 10	9:00～12:15 素粒子論 階層性・統一理論 20	13:30～15:15 素粒子論, 理論核物理 格子 QCD 21	9:00～12:15 素粒子論 世代・物質生成 30	13:30～17:15 *素粒子論, 素粒子実験 加速器・宇宙論 31
T1	9:00～12:20 素粒子実験 B, K, τ , μ の物理 2	13:30～16:50 素粒子実験 μ , ν の物理 3	9:00～12:20 素粒子実験 ν , H, 対称性の物理 11	13:30～16:50 素粒子実験 新粒子探索 12	9:00～12:00 素粒子実験 ν の物理 21	13:30～16:50 素粒子実験 新粒子探索, 他 22	9:00～12:20 素実, 実核, 宇宙 コンピュ, シミュ, 他 31	13:30～15:10 素粒子実験 ハドロン, 他の物理 32
T2	9:00～12:20 素粒子実験 ガス, 飛跡検出器 2	13:30～16:50 素粒子実験 飛跡検出器, ν の物理 4	9:00～12:20 素粒子実験 飛跡検出器, カロリメータ 11	13:30～16:50 素粒子実験 カロリメータ, トリガー 13	9:00～12:20 素粒子実験 トリガー, DAQ 21	13:30～16:50 素粒子実験 DAQ/ 読出回路, 他 22	9:00～12:20 素粒子実験 DAQ, 加速器 31	13:30～15:10 素粒子実験 加速器 32
T3	9:00～12:20 素粒子実験 半導体検出器 2	13:30～16:50 *素粒子実験, ビーム物理 光検出器, 若手奨励賞講演 4	9:00～12:00 *素粒子実験, 素粒子論 光検出器, 企画 (LHC) 12	13:30～16:30 *素実, 素論, 実核, 宇宙, ビーム 半導体, 企画 (CCFALC) 13	9:00～12:00 *素実, 素論, 実核, 宇宙 半導体, 企画 (Bell II, T2K) 22	13:30～16:40 *素粒子実験 光検出器, 記念講演 23	9:00～12:00 素粒子実験 半導体, 光検出器, 識別 32	13:30～14:30 素粒子実験 その他の測定器 33
U1	9:00～12:30 理論核物理 ハドロン I 5		9:00～12:40 [理核, 素論, 宇宙, 領域 I, 領域 II, 領域 III] 学習物理学の発展 (共催) 14	13:30～16:45 理核, 素論, 実核 ハドロン物質 14		13:30～16:45 理核, 素論, 実核 ハドロン II 23	9:00～11:45 理論核物理, 実験核物理 核・中性子星物質 33	
U2	9:15～11:45 理論核物理 核分裂・核融合 5	14:00～16:00 理論核物理, 実験核物理 核力・少数系 5	9:00～11:45 理論核物理 軽い核・核反応 14	15:15～16:30 理論核物理 ハイパー核 14		13:30～16:15 理論核物理 宇宙核・核物質 24	9:00～12:00 理論核物理 平均場・中重核 33	
V1	9:00～11:30 実験核物理 基礎物理・学際 6	13:30～16:30 実験核物理, 理論核物理 高エネルギー重イオン 7	9:00～11:30 実験核物理, 理論核物理 高エネルギー QCD 15	13:30～15:00 実験核物理 ストレンジネス 16	9:00～11:35 *実験核物理, 理論核物理 若手奨励賞講演 24	13:30～17:00 実験核物理 粒子検出器 I 24	9:00～12:30 実験核物理 粒子検出器 II 35	
V2	9:00～10:45 実験核物理 加速器・標的 6	13:30～16:15 実核, 素実, 宇宙 二重ベータ崩壊 7	9:00～12:30 実核, 素実, 宇宙 暗黒物質探索 I 15	13:30～15:15 実核, 素実, 宇宙 暗黒物質探索 II 16		13:30～16:45 実験核物理, 理論核物理 不安定核 25	9:00～12:15 実験核物理 核反応・超重核 36	
W1	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 高エネルギー宇宙線 8	13:00～17:00 [宇宙, 素論, 素実] シンポジウム講演 9	9:00～12:45 宇宙線・ 宇宙物理 相対論 16	13:30～17:45 宇宙線・ 宇宙物理 高エネルギー宇宙線 18	9:00～12:25 *宇宙線・宇宙物理 高エネルギー ν / 若手賞受賞講演 26	13:30～17:15 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 27	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 38	13:30～14:45 宇宙, 素論, 素実 ニュートリノ振動 39
W2	10:45～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 理論宇宙物理 9		9:00～11:45 宇宙線・ 宇宙物理 太陽系宇宙線 17	13:30～16:15 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙論 19	9:30～10:30 宇宙線・ 宇宙物理 X線・ γ 線 27	13:30～16:30 宇宙線・ 宇宙物理 高エネルギー γ 線 28	9:00～11:45 宇宙線・ 宇宙物理 X線・ γ 線 38	13:30～15:15 宇宙線・宇宙物理, 素粒子実験 宇宙背景放射 39
R1								15:30～16:55 *領域横断 (理事会) 今科研費改革は？ 40

注意1：講演開始・終了時刻は原則として、午前は9:00～12:30、午後は13:30～17:00。

注意2：網掛けはシンポジウム講演、若手奨励賞受賞記念講演、または招待・企画・チュートリアル講演。

【 】はシンポジウム講演、領域名左横の*印は招待・企画・チュートリアル講演、若手奨励賞受賞記念講演。

注意3：枠内右下は掲載ページ。

注意4：合同開催の領域が3領域以上のものは次の様に領域名を省略。

素粒子論→素論, 素粒子実験→素実, 理論核物理→理核, 実験核物理→実核, 宇宙線・宇宙物理→宇宙, ビーム物理→ビーム

[物性：口頭セッション (オンライン)]

2025年3月18日～21日

会場名	3月18日(火)		3月19日(水)		3月20日(木)		3月21日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
A1	9:15～11:45 領域1 放射線物理 41	13:30～17:30 領域1 原子分子 41	9:00～12:30 領域1 量エレ 55	13:30～17:45 *領域1 若手奨励賞/ 量エレ 55	9:15～12:15 領域1 量エレ 68	13:30～17:15 領域1 量子情報 68	10:15～12:30 領域1 量子情報 82	13:30～15:15 領域1 量子情報 82
B1	9:00～12:30 領域2 宇宙プラズマ, メタ階層科学 42	13:30～16:15 領域2 プラズマ科学, 慣性 42	9:00～11:45 領域2 磁場閉じ込め 56	13:30～17:00 *領域2, 領域11, 領域12 招待講演, 若手賞/総論閉じ込め 56	9:00～12:00 領域2 磁場閉じ込め 68	13:30～16:45 領域2 磁場閉じ込め 69	9:00～11:40 [領域2, 領域1, 領域11] プラズマ科学 82	13:30～17:00 領域2 プラズマ基礎 82
C1	9:00～12:15 領域3 プラストレート系 43	13:30～17:00 領域3 量子スピン系 43	9:15～12:00 領域3 スピントロニクス1 57	13:30～15:00 *領域3 受賞講演 57	9:00～12:15 領域3 スピントロニクス2 69	13:30～16:30 領域3, 領域8 スピントロニクス3 70	9:15～12:00 領域3 化合物磁性 83	13:45～17:00 領域3, 領域8 マルチフェロイクス/ 実験技術 83
D1		13:30～16:30 *領域4, 領域5, 領域11 若手賞・非エル 44	9:15～12:15 領域4 トポ物質実験 58	13:30～16:45 領域4 量子ホ・トポ理論 58	9:15～12:00 領域4 トポ超伝導理論 70	13:30～16:45 領域4, 領域7, 領域8 グラフェン・層状 71	9:00～12:00 領域4 量子ド・半スピン 84	
E1	9:15～12:15 領域5, 領域7 光誘起相転移 44	13:30～16:55 [領域5, 領域1, 領域2, 領域4, 領域9, 領域12] 光物性の世界 45	9:00～11:55 *領域5, 領域4 新手法・光源/ 若手奨励賞 59	14:00～16:00 *領域5, 領域1, 領域3, 領域4, 領域8, 領域9 磁性 59	10:45～12:30 領域5 定常分光・励起子 71	13:00～16:45 [領域5, 領域3, 領域4, 領域7, 領域9, 領域10] ナノデバイスシンポ 72	9:00～12:30 領域5 非線形・光駆動 84	
E2		13:30～16:30 *領域5, 領域1, 領域9, 領域10 光電子分光 45			9:30～12:00 *領域5, 領域6, 領域10, 領域12 超イオン導電体 72			
F1	10:45～12:30 領域6 超伝導体理論 46	13:30～15:30 領域6 準結晶 46	9:30～11:30 領域6 準結晶 60	13:30～15:15 領域6 超伝導理論 60	9:15～12:45 *領域6 領域6 若手賞/ 超伝導実験 72	13:30～17:15 領域6 超低温 73	9:00～12:15 領域6 液体金属 85	
G1	10:00～12:30 *領域7, 領域4, 領域8, 領域9 グラフェン・ナノチューブ 47	13:30～17:05 [領域7, 領域1, 領域3, 領域4, 領域5, 領域8, 領域10] キラルシンポ 47	9:30～12:30 領域7, 領域8 スピン液体/ 超伝導・高圧 61	13:30～14:40 *領域7 若手奨励賞 61	9:30～11:15 領域7 交替磁性・モット/ カイラル・強誘電 73	13:30～16:45 領域7, 領域4 デイルラック・CO/ 分子固体・新物質 74	13:30～17:15 [領域7, 領域3, 領域4, 領域9, 領域10] ナノマテシンポ 85	
H1	9:00～12:30 領域8 理論 (Ni・カゴメ) 47	13:30～15:30 領域8 鉄系超伝導 48	9:00～12:15 領域8 理論 (磁性・低温) 61	13:30～15:15 領域8 銅酸化物 62	9:00～12:15 領域8 4d,5d 電子系 74	13:30～16:00 領域8 3d 電子系 75	9:30～12:30 領域8 理論 (超伝導) 85	13:30～16:00 領域8 その他超伝導 86
H2	9:00～12:00 *領域8, 領域4, 領域6 チュートリアル/ウラン系 48	13:30～17:00 領域8, 領域7 理論 (多極子) 48	9:20～11:45 *領域8 若手奨励賞 62	13:30～15:45 領域8 希土類化合物 62	9:00～12:20 [領域8, 領域3, 領域4, 領域5, 領域6, 領域11] シンポジウム講演 74	13:30～16:15 領域8 Ce系・多極子 75	9:00～12:30 領域8 磁性・熱電 86	14:15～16:30 領域8 Eu系・Yb系 87
J1	9:00～12:45 *領域9, 領域4 結晶成長 49		9:00～11:30 領域9 電子物性・ トポロジカル物性 63	13:30～17:30 *領域9, 領域4, 領域5, 領域10 先端光計測シンポ 63	9:30～12:15 *領域9, 領域3, 領域7 構造物性・表面磁性 76	13:30～16:15 領域9 表面・ダイナミクス 77		
K1	9:20～10:00 *領域10 若手賞 51	13:30～16:30 領域10 誘電体・フォノン 51	9:00～12:30 [領域10, 領域2, 領域3, 領域6, 領域8] シンポジウム講演 63	13:30～16:00 領域10 X線・粒子線 64	9:00～11:45 領域10 格子欠陥・ ナノ構造 77	13:30～16:30 領域10 ミュオン 78		
L1	9:00～12:30 領域11 スビグラ・情統1 51	13:30～16:00 領域11, 領域12 アクティブマタ1 52	9:00～12:30 領域11 ニューラル情統2 64	13:30～17:30 領域11 経済ネット社会 65	9:45～12:30 領域11 学生賞選考 78	13:30～15:05 *領域11 若手奨励賞 79	9:45～12:00 領域11, 領域12 アクティブマタ2 87	13:00～16:35 [領域11, 領域2, 領域4, 領域6, 領域12] 複雑流動 (共催) 88
L2	9:00～12:30 領域11 量子系動力学・ 量子熱力学 52	13:30～17:00 領域11 可積分系・流体等 52	9:00～12:15 領域11 力学系・反応拡散・ 振動 65	13:30～16:45 領域11 非平衡・古典多体 65	9:00～12:15 領域11 ゆらぎの熱力学 79	13:30～16:15 領域11 粉体摩擦地震 79	9:30～12:15 領域11 確率過程・確率モデル・ 量子カオス・その他の系 88	13:30～17:15 領域11 電子系 88
L3		13:45～17:00 領域11 量スピ・ボソン1・ 古スピ 52				13:30～17:15 領域11, 領域3 合同量スピ・ 量スピ・ボソン2 79	9:30～12:15 領域11 量子論基礎・ 非エルミート 88	

会場名	3月18日(火)		3月19日(水)		3月20日(木)		3月21日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
M1	9:00～12:45 領域12, 領域6, 領域11 化学物理 53	13:45～15:00 領域12 化学物理 53	9:00～12:00 領域12 ソフトマター 66	13:30～17:00 領域12 高分子他 66	9:30～11:30 領域12, 領域11 生物合同 80	13:45～16:55 *領域12 生物物理/ 受賞講演 81	9:00～10:00 領域12 生体分子 89	
N1	9:30～12:30 領域13 物理教育 54	13:30～16:30 領域13 環境物理 54	9:15～12:30 領域13 物理教育 66	13:30～15:00 領域13 物理学史 67	9:15～12:30 領域13 物理教育 81	13:30～16:45 領域13 物理教育 81	9:15～12:45 領域13 物理教育 89	
R1								15:30～16:55 *領域横断 (理事会) 今科研費改革は？ 89

注意1：講演開始・終了時刻は原則として、午前は9:00～12:30、午後は13:30～17:00。

注意2：網掛けはシンポジウム講演，若手奨励賞受賞記念講演，または招待・企画・チュートリアル講演。

【 】はシンポジウム講演，領域名左横の*印は招待・企画・チュートリアル講演，若手奨励賞受賞記念講演。

注意3：枠内右下は掲載ページ。

注意4：合同開催の領域が3領域以上のものは次の様に領域名を省略。

素粒子論→素論，素粒子実験→素実，理論核物理→理核，実験核物理→実核，宇宙線・宇宙物理→宇宙，ビーム物理→ビーム

ポスターセッション（プレゼン時間）（オンライン）

3月18日(火)	3月19日(水)	3月20日(木)	3月21日(金)
午後 (16:00-18:00)	午後 (16:00-18:00)	午後 (16:00-18:00)	午後 (16:00-18:00)
PSF 領域6 (1～7) 46	PSC 領域3 (1～26) 57	PSD 領域4 (1～9) 71	PSV 理論核物理, 実験核物理 (1～27) 34, 36
PSH 領域8 (1～20) 49	PSE 領域5 (1～16) 60	PSH 領域8 (1～39) 75	
PSJ 領域9 (1～21) 50	PSG 領域7 (1～5) 61	PSL 領域11 (1～33) 80	
	PSK 領域10 (1～5) 64		
	PSM 領域12 (1～8) 66		

・ポスターは大会期間（3/18～3/21）終日、大会ページ内に掲載されます。

・ポスター掲載ページ内のコメント機能を使用して、参加者との質疑への対応が可能です。

・プレゼン時間は各領域が設定した日程で16:00-18:00の2時間、Zoomのブレイクアウトルームでリアルタイムでの質疑対応を行います。

シンポジウム一覧表

月 日	時 間	会 場	主 題	開催領域
3月18日	13:00～17:00	W1	様々な宇宙背景放射の将来観測と基礎物理	宇宙線・宇宙物理領域, 素粒子論領域, 素粒子実験領域
	13:30～16:55	E1	非平衡・非局所・非線形：無限に広がる光物性の世界	領域5, 領域1, 領域2, 領域4, 領域9, 領域12
	13:30～17:05	G1	キラリティがもたらす新現象の開拓と制御 ～ CISS 効果を中心に～	領域7, 領域1, 領域3, 領域4, 領域5, 領域8, 領域10
3月19日	9:00～12:30	K1	中性子・ミュオンで加速する物性研究 ～ J-PARC MLF 1MW その先へ～	領域10, 領域2, 領域3, 領域6, 領域8
	9:00～12:40	U1	学習物理学の発展	【共催】理論核物理領域, 素粒子論領域, 宇宙線・宇宙物理領域, 領域4, 領域8, 領域11
	13:30～16:55	J1	先端的光計測で切り開くマイクロとマクロの表面・界面研究	領域9, 領域4, 領域5, 領域10
3月20日	9:00～12:20	H2	量子幾何駆動する物性物理学	領域8, 領域3, 領域4, 領域5, 領域6, 領域11
	13:00～16:45	E1	先端ナノ物質と光デバイス応用の新展開	領域5, 領域3, 領域4, 領域7, 領域9, 領域10
	13:30～16:50	S1	近年における弦双対性の広がり	素粒子論領域, 宇宙線・宇宙物理領域, 領域11
3月21日	9:00～11:40	B1	「プラズマサイエンス」 —その学際的発展と豊かな未来社会のために—	領域2, 領域1, 領域11
	13:00～16:35	L1	複雑な流動・輸送現象の解明・予測・制御に向けた 新しい流体科学	【共催】領域11, 領域2, 領域4, 領域6, 領域12
	13:30～17:15	G1	ナノマテリアルの構造進化とデバイス展開	領域7, 領域3, 領域4, 領域9, 領域10

招待講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	16:00～16:30	E2	Excitons in space and time - a femtosecond momentum microscopy study	Marcel Reutzler	Georg-August-Universität Göttingen	領域5, 領域1, 領域9, 領域10
	11:00～11:30	J1	酸化ガリウム薄膜エピタキシャル成長技術の進展	東脇正高	大阪公立大学	領域9, 領域4
	13:30～14:15	S2	カイラルフェルミオンシミュレーションとQCD熱力学	青木保道	理化学研究所 計算科学研究センター (理研 R-CCS)	素粒子論領域, 素粒子実験領域, 理論核物理領域
3月19日	13:30～14:00	B1	速度空間における高エネルギーイオン分布の歪みに起因する プラズマの径方向輸送の発現	西浦正樹	核融合研	領域2, 領域11
	14:00～14:30	B1	磁場閉じ込めプラズマにおける非局所輸送の 物理機構に関する研究	銀持尚輝	核融合研	領域2, 領域11, 領域12
	10:00～10:30	E1	共鳴トンネルダイオードを用いた 新規テラヘルツ光源機能の開拓	有川敬	兵庫県立大	領域5, 領域4
	15:30～16:00	E1	Three-Dimensional Topological Spin Textures in Nanopatterned Chiral Magnets	Turnbull Luke	Maxplank Institute for Chemical Physics of Solids	領域5, 領域1, 領域3, 領域4, 領域8, 領域9
3月20日	17:00～17:30	J1	時間分解走査プローブ顕微鏡の開発と応用	吉田昭二	筑波大学	領域9, 領域5, 領域10
	11:30～12:00	E2	物性の相関から探る超イオン導電体	安仁屋勝	熊本大学大学院 先端科学研究部	領域5, 領域6, 領域10, 領域12
3月21日	11:00～11:30	J1	分子-金属相互作用を利用した低次元ナノ構造の表面合成	山田豊和	千葉大	領域9, 領域3, 領域7
	9:00～9:45	S1	弱い重力予想および関連する最近の進展	野海俊文	東京大学大学院 総合文化研究科 (東大総文)	素粒子論領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域

企画講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	9:00 ~ 9:10	S1	第19回中村誠太郎賞授賞式	素粒子奨学会		素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:10 ~ 9:35	S1	Lattice non-perturbative understanding of generalized symmetries and applications	森川億人	理研 iTHEMS	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:35 ~ 10:00	S1	質量ギャップを持つ理論の低エネルギー極限へ高エネルギー展開から迫る	高浦大雅	京大基研	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:00 ~ 10:25	S1	ボソン化法による有限シータ・シュウィンガー模型の解析	大畑宏樹	高エネルギー 加速器研究機構 (高エネ研)	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:00 ~ 10:30	G1	モアレ物質のメゾスコピック物理と量子ねじれ顕微鏡	岩切秀一	ワイツマン科学研究所	素粒子論領域, 領域7, 領域4, 領域8, 領域9
3月19日	11:00 ~ 11:30	T3	フルスロットルで稼働する LHC Run3 の最前線 ~ 新粒子探索と電弱対称性の謎解き	野辺拓也	東京大学素粒子物理 国際研究センター (東大素セ)	素粒子実験領域, 素粒子論領域
	11:30 ~ 12:00	T3	高輝度 LHC 実験に向けたカウントダウン ~ 新検出器で切り拓く物理の未踏領域	留目和輝	東京科学大学理学院 (科学大理)	素粒子実験領域, 素粒子論領域
	15:30 ~ 16:00	T3	Highlights of ECFA studies on e+e- Higgs/ Top/Electroweak factories	Junping Tian	ICEPP, The University of Tokyo	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域,
	16:00 ~ 16:30	T3	Summary of LC Vision activities and a proposal of a linear collider at CERN	List Jenny	DESY	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域, ビーム物理領域
3月20日	11:00 ~ 11:30	T3	Exploring new physics in rare-decay studies at the Belle II experiment	Xiaodong Shi	Dept. of Phys., Univ. of Tokyo	素粒子実験領域, 素粒子論領域
	11:30 ~ 12:00	T3	新しい T2K ニュートリノ前置検出器による ν 反応測定の深化と最新結果	谷川輝	KEK 素核研	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	15:30 ~ 15:40	T3	高エネルギー物理学奨励賞 選考結果説明と授賞式	末包文彦	東北大学ニュートリノ	素粒子実験領域
	15:40 ~ 16:10	T3	ミリ波偏光変調器の進展とミリ波偏光振動観測による超軽量暗黒物質の探索	山田恭平	Department of Physics, Princeton University	素粒子実験領域
	16:10 ~ 16:40	T3	スーパーカミオカンデに於ける大気ニュートリノ反応に伴う中性子の測定	Han Seungho	京大理	素粒子実験領域
3月21日	13:30 ~ 14:00	S2	ヒッグス混合崩壊における量子ゼノ効果	殷文	東京都立大学 (都立大)	素粒子論領域, 素粒子実験領域
	15:30 ~ 16:15	R1	「科研費改革 2018」の背景、考え方、残された課題	山本智	総合研究大学院	領域横断 (理事会)
	16:15 ~ 16:55	R1	「科研費改革 2028」に向けて (現状と国の関連動向)	中野貴志	大阪大学 核物理研究センター	領域横断 (理事会)

チュートリアル講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	9:00 ~ 9:45	H2	UT _{e2} にみるスピン三重項超伝導のスピン磁化率の振舞い	石田憲二	京都大学大学院 理学研究科	領域 8, 領域 4, 領域 6

若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (1/2)

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	10:40 ~ 10:50	S1	若手奨励賞選考経過説明	前川展祐	名古屋大	素粒子論領域
	10:50 ~ 11:20	S1	無限次元量子代数を用いた超対称ゲージ理論・超弦理論の数理的研究	野下剛	東大理	素粒子論領域
	11:20 ~ 11:50	S1	拡張ヒッグス模型における新しいトポロジカルソリトンの研究	濱田佑	ドイツ電子シンクロトロン	素粒子論領域
	11:50 ~ 12:20	S1	中性子星の温度観測による暗黒物質探索の研究	藤原素子	富山大	素粒子論領域
	13:30 ~ 13:40	T3	素粒子実験領域 若手奨励賞 選考結果説明と授賞式	久野良孝	大阪大学 核物理研究センター	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	13:40 ~ 14:10	T3	LHC-FASER 実験における衝突型加速器起源ニュートリノの初観測	稲田知大	CERN	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	14:10 ~ 14:40	T3	Belle 実験における荷電レプトン非保存崩壊 $\tau \rightarrow l \gamma$ 探索	宇野健太	高エ研素核研	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	14:40 ~ 15:10	T3	ATLAS 検出器における消失飛跡信号を用いたチャージノの探索	森永真央	東大素セ	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	13:30 ~ 13:40	D1	領域 4 若手奨励賞授賞式	村上修一	東京科学大・物理	領域 4
	13:40 ~ 14:10	D1	半導体量子ドットを用いた量子ビットと量子計算の研究	野入亮人	理研 CEMS	領域 4
	14:10 ~ 14:40	D1	非エルミート系におけるブロッホバンド理論の構築とその応用	横溝和樹	東大理・物理	領域 4
	9:20 ~ 9:30	K1	第 19 回若手奨励賞 (領域 10) 授賞式	三原基嗣	大阪大理・物理	領域 10
	9:30 ~ 10:00	K1	μ SR 実験による層状カルコゲナイド物質の研究	中村惇平	高エネルギー加速器研究機構 (KEK)	領域 10
	3月19日	13:30 ~ 13:40	A1	はじめに	加藤太治	核融合研
13:40 ~ 14:10		A1	超低温イッテルビウム原子時計遷移を用いた量子シミュレーションおよび新物理探索	小野滉貴	京大・物理	領域 1
14:10 ~ 14:40		A1	非平衡量子多体ダイナミクスに対する最適な量子アルゴリズムの理論研究	水田郁	東大・工	領域 1
14:40 ~ 15:10		A1	散逸の存在する冷却原子系におけるフェルミ超流動と臨界現象の理論	山本和樹	東工大 (Science Tokyo)・物理	領域 1
14:30 ~ 14:35		B1	若手奨励賞受賞理由説明	長崎百伸	京大	領域 2
14:35 ~ 15:05		B1	磁場閉じ込め核融合プラズマにおける磁気島を伴う MHD 不安定性制御に向けた研究	武村勇輝	核融合研	領域 2
13:30 ~ 14:00		C1	Discovery of extremely small size of magnetic skyrmions stabilized by novel itinerant-electron-mediated mechanism	Khanh Nguyen Duy	Univ. Tokyo, Dept. Appl. Phys.	領域 3
14:00 ~ 14:30		C1	スピントロニクスにおける量子幾何効果の理論構築及び検証	荒木康史	原子力機構・ 先端基礎研究センター	領域 3
14:30 ~ 15:00		C1	スピンの非線形ダイナミクスの解析とリザーバー・コンピューティングへの応用	山口皓史	理研・創発物性 科学研究センター	領域 3
10:45 ~ 10:55		E1	選考報告と授賞式	渡邊紳一	慶大理工	領域 5
10:55 ~ 11:25		E1	高強度テラヘルツ・中赤外光を用いた固体の極端非線形分光	内田健人	京大院理	領域 5
11:25 ~ 11:55		E1	量子幾何学に基づくテラヘルツ光学現象の開拓	岡村嘉大	東大工	領域 5
13:30 ~ 13:40		G1	選考理由説明と授賞式	久保園芳博	岡山大基礎研	領域 7
13:40 ~ 14:10		G1	電子-格子結合型有機強誘電体における新奇な磁気励起と機能物性の開拓	須波圭史	産総研	領域 7
14:10 ~ 14:40		G1	有機導体における π -d 相互作用とモット転移の研究	福岡脩平	北大院理	領域 7
9:20 ~ 9:30		H2	若手奨励賞選考報告および授賞式	永崎洋	産総研	領域 8
9:30 ~ 10:00		H2	希土類化合物におけるトポロジカル交差相関物性の研究	上田健太郎	東大院工	領域 8
10:00 ~ 10:30		H2	強相関電子系物質における価電子軌道の可視化	鬼頭俊介	東大新領域	領域 8
10:45 ~ 11:15		H2	有限重心運動量超伝導体における非相反応の理論研究	大同暁人	京大院理	領域 8
11:15 ~ 11:45		H2	新規カゴメ超伝導体 AV3Sb5(A=K,Rb,Cs) における多彩な量子相転移の微視的機構	田財里奈	京大基研	領域 8

若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (2/2)

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月20日	9:00 ~ 9:10	V1	受賞理由説明と授賞式 (実験)	川畑貴裕	大阪大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	9:10 ~ 9:40	V1	32Mg と 30Mg のガンマ線分光による「反転の島」の研究	北村徳隆	東京大 CNS	実験核物理領域, 理論核物理領域
	9:40 ~ 10:10	V1	非束縛核 8C の分光測定によるドリップライン近傍における鏡映対称性の研究	小山俊平	理研仁科セ	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:10 ~ 10:40	V1	12C+12C 散乱実験による 24Mg の 6α 凝縮状態の探索	藤川祐輝	大阪大 RCNP	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:55 ~ 11:05	V1	受賞理由説明と授賞式 (理論)	緒方一介	九州大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	11:05 ~ 11:35	V1	エキゾチックハドロンの複合性に関する理論的研究	衣川友那	東京都立大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:45 ~ 10:55	W1	はじめに	荻尾彰一	東大宇宙線研	宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:55 ~ 11:25	W1	確率形式によるインフレーション宇宙のゆらぎの非摂動的理解	多田祐一郎	名大高等研究院	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:25 ~ 11:55	W1	超高エネルギーガンマ線観測による銀河宇宙線加速天体の探索	加藤勢	東大宇宙線研	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:55 ~ 12:25	W1	スーパーカミオカンデによる超新星背景ニュートリノの探索	原田将之	東大宇宙線研	宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:15 ~ 9:25	F1	受賞理由説明	白濱圭也	慶大理工・物理	領域 6
	9:25 ~ 9:55	F1	微視的理論の構築による超伝導および関連する現象の研究	植木輝	ルイジアナ州立大・ ハーン理論物理研	領域 6
	9:55 ~ 10:25	F1	超伝導量子回路を用いたホーキング輻射の理論的研究	片山春菜	広大院先進理工	領域 6
	11:30 ~ 11:45	J1	若手奨励賞選考報告および授賞式	高木紀明	京大・人環	領域 9
	11:45 ~ 12:15	J1	走査トンネル顕微鏡による表面磁性の静的・動的特性の研究	土師将裕	東大・物性研	領域 9
	13:30 ~ 13:35	L1	第 19 回若手奨励賞 (領域 11) 受賞者紹介	樺島祥介	東大理	領域 11
	13:35 ~ 14:05	L1	人間社会の多様な構造の生成原理	板尾健司	理化学研究所	領域 11
	14:05 ~ 14:35	L1	第一原理量子モンテカルロ法のコード開発と応用展開 : 最近の進展と将来の展望について	中野晃佑	物材機構	領域 11
	14:35 ~ 15:05	L1	バクテリア乱流の形成メカニズムと制御原理	別府航早	京大工	領域 11
15:15 ~ 15:25	M1	領域 1 2 若手奨励賞受賞の説明	山口毅	名大工	領域 12	
15:25 ~ 15:55	M1	身近なソフトマター関連現象に潜む物理法則と そのメカニズム解明	谷茉莉	京大・理	領域 12	
15:55 ~ 16:25	M1	微視的な「機械的均一性」によるガラス相の安定性の創発	柳島大輝	京大・理	領域 12	
16:25 ~ 16:55	M1	細胞運動と組織形成のアクティブダイナミクス	多羅間充輔	九大・理	領域 12	

インフォーマルミーティング一覧表

月日	時間	会 合 名	世話人	所 属	一般参加可否
3月18日	12:15～12:55	領域1 放射線物理分科インフォーマルミーティング	深澤 優子	大阪教育大	◎
	12:30～13:20	PTEP フレンドシップミーティング	林 青司	日本物理学会 PTEP 編集委員長	◎
	12:30～13:30	計算物理インフォーマルミーティング	岡本 祐幸	名大情セ	◎
	17:30～19:30	高温・高密度 QCD 物質オープンフォーラム (QCDFMOF)	山口 頼人	広大先進理工	○
	17:30～19:30	次世代最高エネルギー宇宙線観測のための GCOS Japan 推進委員会	池田 大輔	神奈川大工	◎
	17:30～19:30	領域2 役員会	松山 顕之	京大エネ科	○
	17:30～20:00	ハドロンホールユーザー会 (HUA)	青木 和也	高エネ研	○
	18:00～19:00	宇宙素粒子若手の会 総会	神長 香乃	東大 ICRR	◎
	18:00～19:00	領域1 原子分子分科インフォーマルミーティング	遠藤 友随	QST 関西研	◎
	18:00～19:00	領域1 量子エレクトロニクス分科インフォーマルミーティング	鶴丸 豊広	三菱電機	◎
	18:00～19:00	領域4 インフォーマルミーティング	篠崎 基矢	東北大 AIMR	◎
	18:00～19:00	領域5 インフォーマルミーティング	三石 夏樹	理研 CEMS	◎
	18:00～19:30	環境物理 インフォーマルミーティング	初田真知子	順天堂 (保医)	◎
	18:00～20:00	「粒子トラッキングによるミュオン・核スピニメージング」 オープンディスカッション	三原 基嗣	阪大理	◎
	18:00～20:00	領域10 誘電体分科インフォーマルミーティング	深田 幸正	原子力機構	◎
	18:00～20:00	領域1 2 インフォーマルミーティング	栗田 玲	都立大物理	◎
	18:30～20:00	医学系の物理教育	野村 和泉	中部大工	◎
	3月19日	12:15～13:15	領域2 運営会議	松山 顕之	京大エネ科
12:30～13:20		JPSJ フレンドシップミーティング	播磨 尚朝	日本物理学会 JPSJ 編集委員長	◎
12:30～13:20		SPADI Alliance	大田 晋輔	阪大 RCNP	◎
12:30～13:30		停止・低速不安定核ビーム同好会	水野るり恵	東大理	◎
17:30～20:00		核物理委員会	鈴木 大介	東大理	×
17:30～20:00		核理論委員会	野中 千穂	広大先進理工, 広大 SKCM2, 名大理, 名大 KMI	×
18:00～19:00		領域13 物理学史インフォーマルミーティング	雨宮 高久	日大理工	◎
18:00～19:30		拡大物性委員会	鬼丸 孝博	広大院先進理工	◎
18:00～19:30		素粒子論委員会	山田 将樹	東北大学	△
18:00～19:30		領域11 インフォーマルミーティング	白坂 将	阪大情報科学	○
18:00～20:00		FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議	酒見 泰寛	東大 CNS	○
18:00～20:00		領域9 インフォーマルミーティング	櫻井 敦教	分子研	◎
19:00～20:00		領域1 合同インフォーマルミーティング	遠藤 友随	QST 関西研	◎
19:30～21:00		素核合同協議会	山田 将樹	東北大学	△
3月20日	12:30～13:30	原子核研究編集委員会	飯田 圭	高知大理工	×
	17:30～19:00	核理論懇談会	板垣 直之	大阪公大理	△
	18:00～18:30	宇宙線・宇宙物理領域懇談会	荻尾 彰一	東大宇宙線研	◎
	18:00～19:00	計算物性物理インフォーマルミーティング	榎原 寛史	鳥取大 AMES	○
	18:00～19:00	超イオン導電体インフォーマルミーティング	中村 浩一	徳島大院社会産業理工学	○
	18:00～19:00	領域6 インフォーマルミーティング	矢野 力三	名大工	◎
	18:00～19:30	素粒子論懇談会	山田 将樹	東北大学	△
	18:00～20:00	物理学者の社会的責任	尾形 健一	大阪工大	◎
	18:00～20:00	領域3 インフォーマルミーティング	河口 真志	東大理	○
	18:00～20:00	領域8 インフォーマルミーティング	迫田 将仁	北大工	○
	18:00～20:00	領域10 インフォーマルミーティング	中島 宏	阪大	△
	18:00～20:00	領域13 物理教育インフォーマルミーティング	永井 朋子	国際医療福祉大	◎
	19:30～21:00	素核合同総会	山田 将樹	東北大学	△
	3月21日	18:00～19:00	アウトリーチ/社会還元を考える	高須 雄一	聖マリ医大
18:00～19:00		液体金属インフォーマルミーティング	北村 光	京大理	◎
18:00～19:00		領域7 インフォーマルミーティング	須波 圭史	産総研	◎

*一般参加可否の説明 (大歓迎:◎ 歓迎:○ 関係グループ等:△ 関係者のみ:×)

領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表

任期：2024年4月～2025年3月

	氏名	所属
委員長	坂本 一之	阪大院工
副委員長	宇都野 穰	原子力機構
委員（副会長）	橋本 省二	KEK
委員（副会長）	宮下 精二	東大理
委員（領域外）	川畑 貴裕	阪大理
委員（領域外）	小田 竜樹	金沢大

素核宇ビーム領域正副代表

	代表氏名	所属	副代表氏名	所属
素粒子論領域	鈴木 久男	北海道大	野尻美保子	KEK
素粒子実験領域	三部 勉	KEK	陣内 修	東工大理
理論核物理領域	明 孝之	大阪工業大工	永廣 秀子	奈良女子大
実験核物理領域	成木 恵	京大理	中川 格	理研仁科センター
宇宙線・宇宙物理領域	荻尾 彰一	東大宇宙線研	井岡 邦仁	京大基研
ビーム物理領域	神門 正城	量研機構	安積 隆夫	量研機構

物性領域正副代表

	代表氏名	所属	副代表氏名	所属
領域1：原子分子，量子エレクトロニクス，放射線	加藤 太治	核融合科学研	高橋 義朗	京大理
領域2：プラズマ	長崎 百伸	京大エネ研	比村 治彦	京都工芸繊維大
領域3：磁性	小野 輝男	京大化学研究所	木村 剛	東大院工
領域4：半導体，メソスコピック系，量子輸送	村上 修一	東工大理	柏谷 聡	名大工
領域5：光物性	田中 智	大阪公立大院理	渡邊 紳一	慶應大理工
領域6：金属（液体金属，準結晶），低温（超低温，超伝導，密度波）	白濱 圭也	慶應大理工	松田 和博	熊本大院先端科学研究部
領域7：分子性固体	久保園芳博	岡山大	中澤 康浩	阪大院理
領域8：強相関電子系	永崎 洋	産総研	黒木 和彦	阪大理
領域9：表面・界面，結晶成長	高木 紀明	京大人間環境	佐藤 正英	金沢大学術メディア創成センター
領域10：構造物性（誘電体，格子欠陥・ナノ構造，X線・粒子線，フォノン）	三原 基嗣	阪大	筒井 智嗣	高輝度光科学研究センター
領域11：物性基礎論，統計力学，流体物理，応用数学，社会経済物理	樺島 祥介	東大理	郡 宏	東大院新領域創成科学研究科
領域12：ソフトマター物理，化学物理，生物物理	栗田 玲	東京都立大	山口 毅	名大院工
領域13：物理教育，物理学史，環境物理	新田 英雄	東京学芸大	水野 義之	京都女子大

領域運営委員一覧表

領域名	分野	領域運営委員			
		2024年4月～2025年3月		2024年10月～2025年9月	
素粒子論領域	素粒子論 素粒子現象論	加堂 大輔 津村 浩二	明治学院大情報数理 九大理	佐々木 伸 北里大理	
素粒子実験領域	素粒子実験	堀井 泰之	名大 KMI	清水 格	東北大 RCNS
理論核物理領域	理論核物理	古城 徹	KEK	江幡修一郎	埼玉大理
実験核物理領域	実験核物理	山口 頼人	広島大	郷 慎太郎	理研
宇宙線・宇宙物理領域	宇宙線・宇宙物理	須山 輝明	Science Tokyo 理	中島 康博	東大理
ビーム物理領域	ビーム物理	西 隆博	理研仁科セ	小原 脩平	量研発機
領域1：原子分子, 量子エレクトロニクス, 放射線	原子・分子 放射線 放射線 量子エレクトロニクス 量子エレクトロニクス	遠藤 友随 深澤 優子 安田 啓介 鶴丸 豊広 中島 秀太	量研関西 大教大物理 京都府立大生命環境科学 三菱電機 阪大量子情報・量子生命	鈴木 喜一 内野 瞬 遠藤 護	北海道医療大 早大基幹理工 東大院工
領域2：プラズマ	プラズマ プラズマ プラズマ	徳澤 季彦 松山 顕之 安部 勇輝	核融合研 京大 阪大	川面 洋平 大石鉄太郎 岩田 夏弥	宇都宮大 東北大 阪大
領域3：磁性	化合物磁性/スピン系 化合物磁性/スピン系 スピントロニクス	藤原 理賀 奥村 駿 河口 真志	原子力機構先端基礎セ 東大工 東京大学	石井 裕人 山本 貴史 仲澤 一輝	東大物性研 東京理科大 理研 CEMS
領域4：半導体, メゾスコピック系, 量子輸送	量子ホール効果 半導体 量子ドット グラフェン トポロジカル	大湊 友也 篠崎 基矢 大熊 信之	早稲田大学高等研究所 東北大 AIMR 九工大院工	小林 伸吾 蒲 江 秋葉 和人	理研 東工大 岩手大理工
領域5：光物性	イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性	関口 文哉 内田 健人 三石 夏樹	東大低温セ 京大理物 理研	山崎 裕一 高三 和晃 余越 伸彦	物材機構 東京大 大阪公立大
領域6：金属（液体金属, 準結晶）, 低温（超低温, 超伝導, 密度波）	準結晶 超伝導・密度波 液体金属 超低温	関 岳人 矢野 力三	東大院工 名大	北村 光 谷口 淳子	京大院理 電気通信大
領域7：分子性固体	分子性固体・有機導体 分子性固体・有機導体	須波 圭史 清水 直	産総研 富山県立大工	溝口 知成 杉浦 栞理	筑波大数理物質 東北大金研
領域8：強相関電子系	磁性 磁性 低温 低温 低温	佐藤 芳樹 金子 隆威 迫田 将仁 足立伸太郎 北谷 基治	埼玉大 上智大理工 北大工 京都先端科学大 兵庫県立大	東中 隆二 角田峻太郎 藤岡 正弥 石塚 淳	東京都立大 東大院総合文化 産総研 新潟大工
領域9：表面・界面, 結晶成長	結晶成長 表面・界面 表面・界面	岡田 有史 安井 勇気 櫻井 敦教	京都工芸繊維大 東大院新領域 分子科学研究所	中室 貴幸 小野田 穰 萩原 聡	東京大 福岡教育大 筑波大
領域10：構造物性（誘電体, 格子欠陥・ナノ構造, X線・粒子線, フォノン）	X線・粒子線 X線・粒子線 フォノン 格子欠陥・ナノ構造 誘電体	中島 宏 西村龍太郎 島村 孝平 橋本 由介 深田 幸正	大阪公立大 KEK 熊本大院先端 奈良先端大 原子力機構	西村龍太郎 満汐 孝治 松浦 弘泰 小林 亮 桑野 太郎	KEK 産総研 東大理 名工大 東京科学大
領域11：物性基礎論, 統計力学, 流体物理, 応用数学, 社会経済物理	統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 応用数学・力学・流体物理	白坂 将 濱崎 立資 山口 直也 石本 健太	阪大院情報科学 RIKEN CPR/iTHEMS 金沢ナノマテリアル研究所 京大数理解析研究所	太田 洋輝 境 祐二 関 優也 多賀 圭理	帯広畜産大 横浜市大理 慶應大 早大先進理工
領域12：ソフトマター物理, 化学物理, 生物物理	ソフトマター 化学物理 生物物理	堀川 裕加 水口 朋子 大窪 健児	山口大院創成科学 京都工芸繊維大 総研大	横田 宏 森 義治 江端 宏之	都立大 慶應大 九大
領域13：物理教育, 物理学史, 環境物理	物理学史 環境物理 物理教育	雨宮 高久 西村 墨太	日大理工 東京学芸大学附属高等学校	初田真知子 永井 朋子	順天堂大 国際医療福祉大